

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人敬成会 (仮称)特別養	階数	地上3F
建設地	埼玉県比企郡川島町	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	199 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年5月1日
敷地面積	3,759 m ²	作成者	株式会社奥野設計
建築面積	1,764 m ²	確認日	2025年5月1日
延床面積	4,575 m ²	確認者	株式会社奥野設計

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

100

50

0

0

50

100

3.0

1.5

BEE=1.0

環境品質 Q

環境負荷 L

13

1.3

38

S

A

B+

B-

C

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値

②建築物の取組み

③上記+②以外の

④上記+

0

46

92

138

184

100%

81%

81%

81%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能

Q1 室内環境

Q3 室外環境（敷地内）

LR1 エネルギー

LR2 資源・マテリアル

LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q2 サービス性能

Q3 室外環境（敷地内）

LR1 エネルギー

LR2 資源・マテリアル

LR3 敷地外環境

3 設計上の配慮事項

総合

高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。

Q1 室内環境

内装材料のほぼ全面にF☆☆☆☆を採用し、さらにVOCの含有量の少ない建築材料を使用するよう努めた。

Q2 サービス性能

耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。

Q3 室外環境（敷地内）

緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。

LR1 エネルギー

断熱材を強化し、建物の熱負荷抑制に考慮した。

LR2 資源・マテリアル

自動水栓、節水型便器を採用し、水資源の保護に配慮した。

LR3 敷地外環境

屋外広告物照明を行わないことにより、光害の抑制に努めた。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
 社会福祉法人数成会 (仮称)特別養護老人ホームいちじくの里新築工事

 ■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階						
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q 建築物の環境品質								3.1
Q1 室内環境					0.40		-	3.4
1 音環境				2.6	0.15	2.6	1.00	2.6
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音				3.0	0.40	3.0	0.40	
1		開口部遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.30	
2		界壁遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30	
3		界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
4		界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20	
1.3 吸音				1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境				3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	3.0	0.50	
1		室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2		外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3		ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境				3.3	0.25	4.1	1.00	3.5
3.1 昼光利用				5.0	0.30	4.2	0.30	
1		昼光率		5.0	0.60	5.0	0.60	
2		方位別開口		-	-	-	-	
3		昼光利用設備		5.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策				2.0	0.30	4.0	0.30	
1		昼光制御		2.0	1.00	4.0	1.00	
3.3 照度				3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		病室部分はベッド単位で照明制御が可能		3.0	0.25	5.0	0.25	
4 空気質環境				4.4	0.25	4.5	1.00	4.4
4.1 発生源対策				5.0	0.50	5.0	0.63	
1		化学汚染物質		5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気				3.0	0.30	3.6	0.38	
1		換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2		自然換気性能		-	-	5.0	0.33	
3		取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理				5.0	0.20	-	-	
1		CO ₂ の監視		-	-	-	-	
2		喫煙の制御		5.0	1.00	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.0
1 機能性				2.8	0.40	3.8	1.00	3.1
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	5.0	0.60	
1		広さ・収納性		-	-	5.0	1.00	
2		高度情報通信設備対応		-	-	-	-	
3		バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				1.0	0.30	2.0	0.40	
1		広さ感・景観		-	-	3.0	0.50	
2		リフレッシュスペース		-	-	-	-	
3		内装計画		1.0	1.00	1.0	0.50	
1.3 維持管理				4.5	0.30	-	-	
1		維持管理に配慮した設計		5.0	0.50	-	-	
2		維持管理用機能の確保		4.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.2	0.30	-	-	3.2
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-	
1		耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-	
2		免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				4.1	0.30	-	-	
1		躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2		外壁仕上げ材の補修必要間隔		5.0	0.20	-	-	
3		主要内装仕上げ材の更新必要間隔		5.0	0.10	-	-	
4		空調換気ダクトの更新必要間隔		4.0	0.10	-	-	
5		空調・給排水配管の更新必要間隔		5.0	0.20	-	-	
6		主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性				2.8	0.20	-	-	
1		空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2		給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
3		電気設備		3.0	0.20	-	-	
4		機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5		通信・情報設備		2.0	0.20	-	-	

3 対応性・更新性			2.9	0.30	2.2	1.00	2.7
3.1 空間のゆとり			2.8	0.30	1.4	0.50	
1	階高のゆとり	0.1以上0.3未満	2.0	0.60	1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		4.0	0.40	2.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.7
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.71	5.0	0.20	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEI _m] = 0.77	3.6	0.50	-	-	3.6
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
集合住宅の評価			-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.4
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	自動水栓、節水型便器を設置	4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.6	0.60	-	-	3.6
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	再生クラッシュラン、集成材、断熱材	5.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上材が容易に分別可能、内装材と設備が錯綜しないこと	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率81%	3.7	0.33	-	-	3.7
2 地域環境への配慮			2.8	0.33	-	-	2.8
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		-	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	

CASBEE埼玉県 重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	社会福祉法人敬成会（仮称）特別BEE	1.3	BEEランク	★★★
------	--------------------	-----	--------	-----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア 緑の保全・創出のスコア				
3.7	+	2.6	=	6.3
				
重点項目の各スコアの合計点				
がんばろう 6.0未満 	良い 6.0以上 	非常によい 6.8以上 	すばらしい 8.0以上 	

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	3.7
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	3.7
<配慮した内容を記述> 高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	2.6
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	2.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。			

 : 入力欄